



やさしき通信

発行日
平成 29 年
6 月

新生活も落ち着き、庭のあじさいが美しく咲き誇る季節となりました。

温暖差が激しく体調を崩しやすい季節ですが健康管理に気を付けましょう。

イベント紹介

★4月に5・6階の利用者様と近くの公園までお花見ドライブを行いました。車中でも、「昔はここに〇〇があったんだ。」「私の家はこの近くよ」等、昔を思い出し、懐かしく楽しそうに話を聞かせて下さる利用者様もいらつしやいました。

間近で花に触れることで大きく表情を変え利用者様も見受けられ、とても充実したお花見ドライブを行うことができました。

★5月20・21日に仙台市内で初夏を彩る伝統の祭り『青葉まつり』が開かれました。東日本大震災からの復興を願い、ちようちんを灯した『仙台宵山鉾やまぼこ』が巡行すると、「ソレ、ソレ」の掛け声ですずめの総踊りが繰り広げられ、祭りは最高潮に達しておりました。2日間で過去最多147祭連が登場しました。

勾当台公園では江戸時代の街並みを再現した「伊達縁」や茶屋・おぼけ屋敷・記念写真屋・居酒屋などが出店され賑やかに楽しまれていました。



★5月14日には、仙台ハーフマラソンが開かれ、雨の中でも必死にゴールまで完走される皆さんの姿からは、「最後まで諦めない」という熱意が感じられました。

★6月3日、病院行事の初夏の遠足が開催されました。天気は快晴。参加者6名、スタッフ14名で今年は松島に行きました。病院からバスで松島に行き、チーム毎に別れ、松島散策をしました。

遊覧船に乗り、松島湾を旅しながらの昼食はすごく美味しかったです。参加者同士で松島にまつわる話を楽しくしていました。

続いては西行戻しの松公園へ。この公園は西行法師が諸国行脚の折り、松の大木の下で出会った童子と禅問答をして敗れ、松島行きを諦めたという由来の地。写真のように松島湾を一望できます。皆さまも健康維持の為、たくさん歩きながら松島観光に行ってみてはいかがでしょうか。

